

駿台
中学部・高校部



東大・京大・難関大・医学部に
現役合格するための
中学生からのスタートダッシュ学習法

中学受験を終えて、ほっと一息ついているところで、次の目標は6年後の大学受験です。東大・京大・難関大・医学部に現役合格を果たすには、中学生からどんな点を意識して勉強を進める必要があるのでしょうか。駿台中学部・高校部の4名の先生方に伺いました。

jr.sundai-net.jp

原理原則の理解と
学習スタイルの確立がポイント

中学受験と大学受験では、求められる力にどんな違いがありますか。

鈴木 最大の違いは、大学受験では科目数が増え、学習内容も多岐にわたることです。そのため、中学受験までの暗記主体の学習では乗り切れません。そこで駿台の授業では、原理原則の理解を徹底しており、各単元の根幹の考え方を踏まえ、得た知識を活用して問題を解く力を高めています。

野島 中学受験では保護者に促されながら勉強をこなしていくことも多かったでしょうが、大学受験ではいつ、どこで、何を勉強するか、自分で計画を立てて、自分なりの学習スタイルを確立することが重要です。また、中学受験は保護者が目標校を決めていたケースもあったと思いますが、大学受験の場合はそれでは頑張るモチベーションが維持できません。大



西宮北口校 進路アドバイザー
鈴木 泰羅 先生

まかな目標で良いので、中学生のうちに、就きたい仕事、行きたい大学・学部などを、自分で決めることが大切です。そうすれば、その目標を達成するために必要な勉強を「自分事」としてとらえて、計画を立てて学習しようとする姿勢が育まれます。

井上 中学からは本格的な英語学習が始まります。最初の段階でつまづいて、英語嫌いにならないようにすることが重要です。気をつけたいといけないうのは、小学校英語は音声中心であるということ。たくさん単語を知っているつもりになっている生徒でも、書かせてみると、ほとんどつづり

を知りません。4技能すべてが大切ではありますが、大学受験では書く力が最も必要になりますから、駿台では新中1の授業から、書くというアウトプットの部分を意識的に高めるように配慮しています。

井上 数学でも書く力が重要なポイントになります。中学受験では解法を覚えて、それを適切に使えば突破できたでしょうが、大学受験では思考のプロセスを過不足なく記述する必要があるので、答えが合っているでも、論理が飛躍している答案は減点されてしまうのです。そこで駿台のテキストは量より質を重視して作成しており、授業では、多様な要素を含んだテキストの問題を、1問ごとにじっくり時間をかけて取り組んでいます。得意な生徒ほど、分かったつもりで先走って、思考のプロセスの記述が抜け落ちてしまいがちなので、それを是正するためです。

――難関大に現役合格する生徒は、中学段階でどんな力が養われているか。

大西 難関大に現役合格する生徒は、

に対してアドバンテージを得るにはどんな学習が必要になりますか。

鈴木 英語・数学のどちらか一つでも苦手な生徒は、難関大現役合格は難しいのが現実です。定着に時間が必要で、必要な教科でもありますから、駿台中学部では週2日、英数のみ授業を実施しており、この2科目に注力して、学力を高めています。

野島 2月の準備講座からスタートし、通常授業も3月に始まり、中学の学習内容の先取りを行います。なぜなら中高一貫校の授業は進度が早く、特に中1は極端で、中1だけで中学の内容を学習し終えてしまう学校も見られるからです。宿題が大量に課される学校も少なくありません。スタートでつまづくと、ついでいくのが難しくなりますから、先取り学習を進めて、相応の心のゆとりを持って入学することが大切なことです。

井上 準備講座の数学の授業では、まず「論理的に証明すること」について、図形の分野を扱い丁寧に指導します。先ほどお伝えした、大学受験に必要な可欠な思考のプロセスを生徒に意識づけ、「算数」から「数学」へ、考え方を転換してもらうことを目的にしています。これがベースとして身につくかどうかで、今後の数学の伸びが変わって



上本町校 数学科
井上 拓也 先生

様で豊富な受験情報を有していることも、大きな強みであると自負しています。

井上 将来のライバルは同じ学校の生徒だけではなく、あります。塾では他校の生徒と切磋琢磨しながら授業を受けるこ

くるからです。

大西 英語では、先述した「書く力」に加えて、中学入学当初の短い文章のうちに、主語、動詞を見分ける習慣づけをしておくことが肝要です。それが大学入試問題をはじめる長文読解の基礎にもなります。

――他校生と切磋琢磨する環境が中だるみの防止に役立つ

――難関大現役合格のために、中学からどのような塾を活用するのが有効でしょうか。

鈴木 保護者や学校の先生とは異なる第三者的な視点でアドバイスを受ける点、塾の良さだと感じています。特に中1は反抗期の前なので、先ほど申し上げたように、一緒に学習計画を立てる際に、私たち進路アドバイザーの意見を素直に聞いてくれます。中学受験を終えて、しばらくは自由にさせたいと考えるご家庭もあるかもしれませんが、早めにベースをつかむためにも、中1から塾を活用することをお勧めします。

野島 当然のことながら、同じ新中1生でも、学力、性格、成長の度合いは異なります。駿台では、進路アドバイザーが担任となり、一人ひとりの状況を踏まえて、適切なタイミングで声を掛けるように心掛けています。また、駿台は大学受験に百年以上の伝統があり、多様で豊富な受験情報を有していることも、大きな強みであると自負しています。

井上 将来のライバルは同じ学校の生徒だけではなく、あります。塾では他校の生徒と切磋琢磨しながら授業を受けるこ

とで刺激を得られます。全国



京都駅前校 英語科
大西 啓一 先生

の生徒が参加する駿台のテストや模試を定期的に受けることで、幅広く同年代の生徒と比較して自分のレベルを把握することもできます。

大西 新中1生にとっては、6年後の大学受験は遠すぎる目標で、高校受験のハードルがないこともあって、勉強のモチベーションが上がりづらいケースが少なくありません。塾で他校生と接して刺激を受けることが、中だるみの防止に役立つからです。そのほかに私は、やる気が出ない生徒には、英検受験を勧めるなど、なるべく身近な目標を設定させるようにしています。

野島 中だるみ防止の意味も込めて、駿台では学期ごとに「クラス分けテスト」を実施しています。「上のクラスに行きたい」という意欲が、頑張る原動力にもなっています。

――最後に、新中1生の保護者に向けてメッセージをお願いします。

井上 保護者に配慮してほしいのは、目先の成績に一喜一憂しないことです。気持ちには分かりますが、テストの点数が下がったからと叱ったのでは、親子関係が悪化してしまいます。本来、最も大切なのは、子どもにどんな人間に育ってほしいかということです。例えば粘り強く努力できる人になってほしいのなら、点数が悪くても、それまでの勉強の姿勢を見て、自分なりに頑張っている様子があったら、そこをほめるようにしてください。そのうえで、大学受験に向けたテクニック的な部分

教えられた知識をすんなりインプットする「素直さ」と、単純に信じ込まないで、本当にそうなのかと「疑う心」、矛盾するようですが、その両方の要素を兼ね備えている気がします。



京都駅前校 進路アドバイザー
野島 彩 先生

鈴木 やはり中学段階で学習スタイルが確立していることが、難関大現役合格者に共通する特徴です。テストごとに自分で計画を立て、結果を見て自分の課題を見つけて、改善計画を考えることができる生徒は着実に伸びていきます。もちろん、新中1からそこまでできる生徒はいません。そこで最初は、私たち進路アドバイザーと一緒に計画を立て、徐々に自分だけでできるようにしていきます。

野島 中高一貫校の中学生は、部活動や習い事を頑張っている生徒も少なくありません。隙間時間を活用して勉強するなど、生活をツールにマネジメントできる生徒が難関大に現役合格しています。

井上 学習計画を立てる際には、いつ何時間勉強するかという「量」ではなく、どれだけ理解したかという「質」を重視するように指導しています。テストの点数が低くても、たくさん勉強したのだから仕方ないと言い訳していたのでは計画の意味がありません。結果が出ないのは何らかの原因があるはずで、自分でやり方を工夫するように努めることが、その後の成長につながります。

――中高一貫校の英数の進度は早く先取り学習が不可欠

――新中1の英語、数学で、ライバル

については、駿台の指導を信頼して任せていただきたいと考えています。

鈴木 中学生の思春期は、親子関係が難しくなりがちです。けれども、感情的になつたのでは、生徒を正しく導くことはできません。親子で冷静に話し合うのが困難なようなら、ぜひ進路アドバイザーに相談してください。私たちが「潤滑油」として間に入ること、スムーズに話し合いが進むことも少なくないのです。

大西 駿台には、各教科の特性、あるいは中高一貫校の特性をきちんと把握して、適切な指導ができるプロ講師・進路アドバイザーが揃っています。そして駿台は、とにかく大量の問題演習を消化させるタイプの塾ではありません。そうした塾を否定はしませんが、生徒によって向き不向きがあると思います。駿台では、原理原則に基づいて、深く思考しながら問題を解く本質的な学習を、何よりも大切にしています。それが結果として難関大の現役合格実績に結実しています。

野島 忙しい中学生のために、家庭でも利用できる学習アプリや動画など、駿台オリジナルのICTコンテンツも充実しています。楽しく学べる教材も多く、何より時間の効率化が図れます。ぜひ活用してほしいと思います。

※英検®は、公益財団法人日本英語検定協会の登録商標です。

中学部

大学受験
コース

中高一貫 中学生

中学生から
駿台!

2026年度 新中1
入学説明会
入学テスト

受付中!

早期入学特典
あり

1月2月 入学説明会・入学テスト
説明会・テスト同時開催で、駿台の現役合格システムをご紹介します。

2月 中学準備講座
中学から始まる英語・数学の学習法をしっかりと学べます。

3月 新中1 通常授業開講
駿台の現役合格カリキュラムがここからスタートします。

3月 中学生のための大学入試講演会
基礎知識から最新情報まで大学入試について広く紹介します。

駿台中学部

0120-70-2418

月～土 14:00～20:30

駿台中学部

大学受験
コース

●京都駅前校
●西宮北口校

●上本町校
●西大寺校

●福岡校